

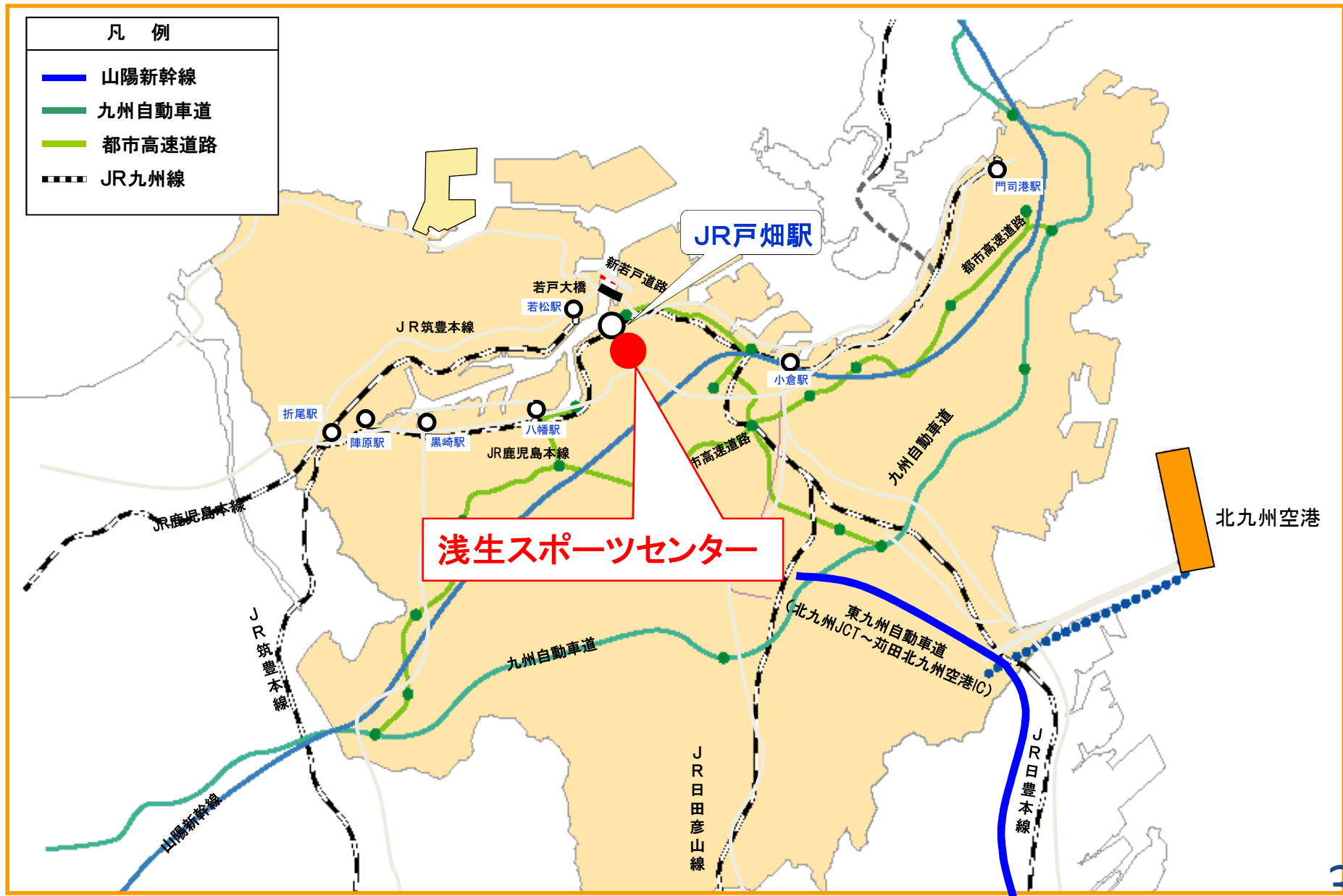
浅生スポーツセンターの整備について

令和元年11月7日 北九州市

北九州市について



浅生スポーツセンターの場所



浅生スポーツセンターの事業経緯

| | |
|-----------|--|
| 平成9年12月 | 戸畑まちづくり構想策定 |
| 平成10～19年度 | 戸畑区役所周辺地区の整備 |
| 平成20～21年度 | 関係局協議、事業見直し検討 政策調整会議を2度開催(市長出席) 「改めて事業化に向けて取り組む」ことに方針決定 |
| 平成22～24年度 | 整備検討調査、計画策定、事業評価 各スポーツ施設の実態調査、アンケート調査 (約530名) 地元関係団体への説明会の実施 (56団体、1,360名) |
| 平成25年度 | 実施設計策定、解体工事 |
| 平成26～28年度 | 建築工事 |
| 平成28年9月 | 浅生スポーツセンターオープン |

戸畑まちづくり構想(1)

概要

区内のまちづくり団体等(約20団体)からなる「戸畑まちづくり構想検討会」で10ヶ月余りの検討を重ね、平成9年に区民と行政が一体となって策定

- 策定 :平成9年12月
- 計画期間:平成10年から平成25年
- 基本目標:「多様な顔を持つやすらぎと豊かさのある住宅都市」
- 整備方針:～現在の都市基盤のグレードアップを図りながら、
多様性と固有性をもったまち～
- 主要地区と基本テーマ(浅生SC該当地区のみ抜粋)
戸畑区役所周辺地区
～福祉・文化ふれあいの戸畑核(コア)～
 - ・AからDの4つの街区を定め、計画的な市街地整備を行う

戸畑まちづくり構想(2)

戸畑区スポーツ施設位置図

戸畑D街区の方針

戸畑区内に点在・老朽化したスポーツ施設を戸畑区役所に隣接する学校跡地(D街区)に集約し、浅生スポーツセンターとして体育館や柔剣道場、弓道場、テニスコート、室内温水プールなどを整備する。



廃止施設一例

夜宮弓道場



戸畑体育館



戸畑庭球場



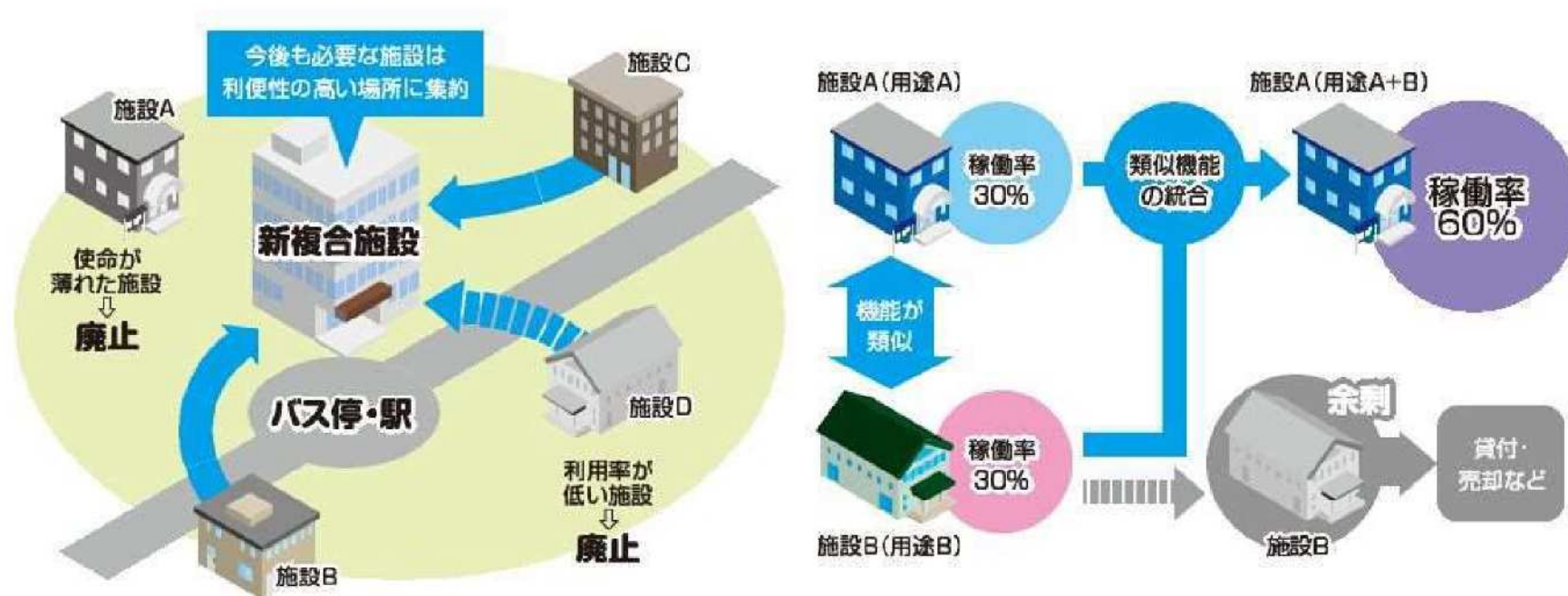
岩ヶ鼻市民プール



公共施設マネジメント基本方針

施設の集約と利用の効率化

- ◆ 設置当初の使命・役割が薄れた施設などは廃止
- ◆ 必要な施設は利便性の高い場所に集約
- ◆ 施設の稼働率を高め、サービス水準は極力低下させずに保有量を縮減

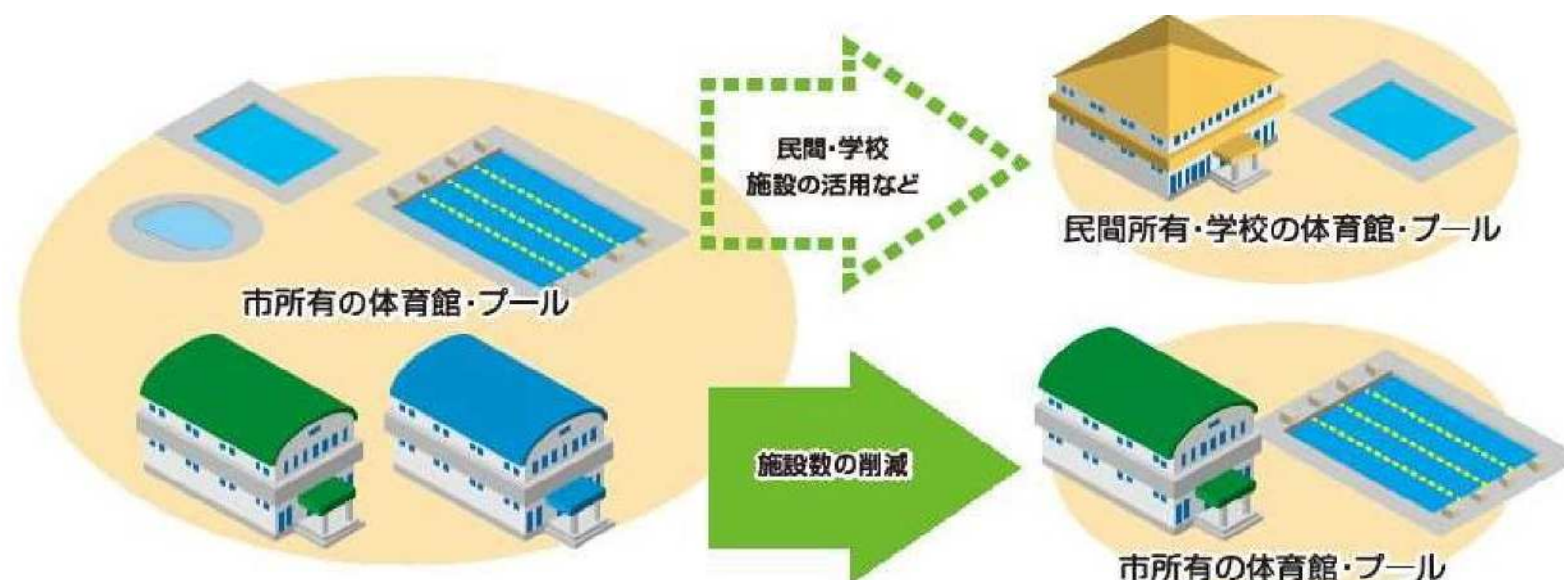


公共施設マネジメントの具体的な取り組み

施設の集約と利用の効率化:スポーツ施設

マネジメントの概要

- ◆国際・全国大会などの大規模大会を誘致可能とする拠点施設は存続する。
- ◆県・市内大会などの一般競技大会施設は、再配置や集約の拠点として再整備を行うなど、適正規模の確保を図る。
- ◆日頃の練習や健康づくりの場としての施設は、他施設への集約、利用の効率化や学校・民間施設の活用などにより集約等を行いつつ、サービス水準を維持する。



浅生スポーツセンターの事業概要(1)

事業概要

| | | | |
|-------|-----------------------|-------|----------------------|
| 事業場所 | 北九州市戸畑区浅生 | | |
| 敷地面積 | 約29,400m ² | 延べ床面積 | 約8,100m ² |
| 構造・階数 | RC造、地上3階 | | |
| 工事期間 | 平成25年度～平成30年度(D街区全体) | | |
| 事業主体 | 北九州市 | | |

浅生スポーツセンターの事業概要(2)

事業目的

- ①戸畑区内に点在する老朽化した9つのスポーツ施設を戸畑区役所に隣接する学校跡地に集約し、市のスポーツの拠点として整備する。
- ②交通の利便性が高い戸畑区の中心部に整備することで、スポーツ環境の充実を図り市民の健康増進や地域の活性化を図る。
- ③不足する駐車場や会議室などの共用化を図り、施設整備費を削減するとともに、施設を一体的に管理することで、効率的な管理運営を目指す。

浅生スポーツセンターの事業概要(3)

整備方針

幼児から高齢者まで幅広く利用でき、本市の新たなスポーツ拠点となるよう、5つの基本方針を取りまとめた。

5つの基本方針

- 本市のスポーツ拠点となる中核施設
- 生涯スポーツの環境づくり、健康増進の場づくり、交流の場づくり
- 効率的で、機能的な管理運営
- 災害時の防災拠点
- 環境への配慮

浅生スポーツセンターの施設概要(4)

浅生スポーツセンター施設イメージ図



浅生スポーツセンターの施設概要(5)

| 導入施設 | | 規模など | 特徴 |
|----------|---------|---|--------------------------|
| 体育館棟 | 体育館 | 広さ：約1,500㎡、バスケット2面、又はバレー3面、又はバドミントン10面程度 他にトレーニング室、観客席など | 大規模予定避難所として活用、空調設備導入 |
| | 室内温水プール | 25m(6コース、公認仕様)、幼児用プール、歩行用プール | |
| 武道場棟 | 柔剣道場 | 柔・剣道場各2面、観客スペース | 畳移動により相互利用、多目的利用可、空調設備導入 |
| | 弓道場 | 近的12人立 | 県レベルの大会にも対応できる市の拠点施設 |
| テニスコート | | 6面(うち2面は多目的利用) | 4面部分は弓道遠的の仮設会場として利用 |
| 駐車場 | | 約140台、自転車約40台、バイク約10台 | 歩車道分離 |
| 多目的グラウンド | | 約90m×70m(グラウンドゴルフ2面可)、健康遊具 ジョギングコース1周約333m (3周約1km) | 幅広い年齢層の利用に対応 |
| その他 | | 広場、園路、休憩舎、ベンチ、遊具、植栽 | 園内の通り抜け可、既存樹木の活用 |